

論説

時計であれ発電機であれ、どんな運動も十分な潤滑油がなくてはそのうち止まってしまいます。コミュニケーションこそは私たちの運動の潤滑油です。本誌ワイズメンズワールドは、世界の全メンバーに読んでいただけるという意味でユニークな存在です。



私は編集長として、寄せられる情報を全部読み、どれを紙面に掲載するかを決める、幸いな立場に立っております。採用されない場合もあることはご承知ください。国際事務所も全会員に情報を流す役目を持っていますが、途中で滞ることがあります。

もしクラブの会報や区報に情報が載らないようでしたら担当者にクレームしてください。

ワイズメンズワールドの機能は会員相互の学び・啓発・喜びの共有にあると信じます。皆さんどうか活動の新鮮な報告を送ってください。それによって読むに値する誌面を創ります。私たちの運動がさび付かぬよう、コミュニケーションしましょう！

編集長ウオリー

*Yours in Y'sdom
Wally*

国際役員選挙の結果

締切日までに704通の有効投票がありました。遅れた投票は23通、無効投票は77通でした。2006年10月現在の加盟クラブ数1,602に対して有効の投票率は44%、無効の投票も加えると投票率は49%でした。



・S・バシール氏が次の次期国際会長に選出されました。07年7月にその任に就きます。

07年7月に就任する新国際議員は、ヤコブ・クリステンセン、ペーテル・ヴィラードセン（共にデンマーク）、トマス・ジョーン、M・ラジャン・パニックル（共にインド）の4氏です。08年7月就任の議員はシオニデス・ドス・レイス・クリアさん（ラテンアメリカ）です。

本誌次年度第1号への投稿締切は8月28日です

ご存知ですか？

ワイズユースはユースインターンのJames Olle君が編集発行しているユースワールドと言う独自のブリテンを持っています。これはユースだけではなくワイズメンにとってもすばらしい読み物です。どうぞ、IHQのウェブサイトを開き、10頁からなる最新刊をダウンロードして下さい。

国際会長から「過去半年の評価」

年間主題「愛を持って積極参加」

年間標語「06年中に会員数30,000名を突破しよう」 残念ながら、会員数は1,000名減りましたが、これはアフリカ北西、フィリピン、アメリカ南大西洋区からの10月現在の半年報の国際本部未着による今年前半の一過性の数字で、来る4月の半年報では顕著な増加が報告されることを期待しています。



今年度会員増に顕著な貢献をされた区理事、地域会長は国際で褒章すべく考えています。

昨年11月ワシントンD.C.での奉仕クラブ指導者大会は、他の国際奉仕団体とワイズの比較、他団体の現状理解の良い機会でした。特に関心を引かれたのは；

- ・奉仕団体は規模によって大、中、小に分類されますが、ワイズは中規模に属します。

- ・会員平均年齢は50-60歳ですが、ワイズは57歳です。
- ・負担金/会費は年間会員一人当たり平均50米ドルですが、ワイズは34米ドルです。
- ・本部スタッフ数は、中規模団体においては20-30名ですが、ワイズは常勤スタッフが3名、非常勤スタッフが1名、ユース・インターンが1名です。
- ・中規模団体の会員数の2005年度の趨勢は、平均10%の減少、中には30%の減少を示す団体もあります。ワイズは、同時期に僅かですが伸びを示しています。
- ・会員出席率、予算については、ワイズは平均以上の数字を示しています。
- ・定期刊行物：平均年間4回ですが、ワイズもこの数字に達したところです。

この会議中でのハイライトは、開会式ボランティア・非営利組織であることを唱道することの重要性、分団協議、伝統の維持と将来への変革、我々の組織の歴史の有効活用、組織としての主張を強化するためのメディア戦略でした。

06年度国際大会、国際議会、ユース・コンヴオケーションは昨年7月、8月に韓国の釜山で成功裡に行なわれましたが、関係各位に感謝します。毎月国際会長としてのご挨拶を送って来ましたが、その半数以上に対して反応を頂きました。

将来、もっと反応を頂きたいものです。国際会長緊急資金援助について、支出の決断、実行、反省等につき責任を明確にする必要があります（区理事か、部長か等）。これについて詳細なガイドラインを作りたいと思います。又、PR資料特別委員会および歴史・史料諮問委員会をも創設しました。

皆様のご協力とご献身を感謝しています。

チェ・ハンキ 国際会長
愛をもって積極参加

国際会計からのお願い

会員数の報告と負担金の支払は常に問題です。2006 / 7 年度前半期では、10 月現在の半年報の遅れと間違いが目立ちました。報告が 4 回も訂正された事例があります。クラブ会長さんならお判りのように、これにより部長、区理事、エリア会長、国際レベルで余計な仕事が増えます。又、会員数の報告と負担金支払は正しい投票権決定の基礎なので、その間違いや遅れは投票権の正当性を損ないます。勿論予算上でも大きな問題となります。

『半年報締切は 4 月 1 日、10 月 1 日、負担金送金締切は 5 月 15 日と 11 月 15 日です。絶対、絶対、絶対、お忘れにならないように！』

若国境なき奉仕

この機会を得てワイズメンの皆様へ 2007 / 2008 年度国際会長として私の計画、考え、希望の一端をお話できます事を光栄に存じます。先ごろホノルルで開催された年次会議は、次期地域会長の方々の強い協力の意志を確認できた実り多い会議でした。



有意義な議論を通じて、この一年を共にする素晴らしいチームであるという確信と自信を私に与えてくれました。国際議員の皆様と共に奉仕できます事を心待ちにしております。

我々、リーダーとメンバーにとって機会あるごとに 2007 / 2008 年度ワイズ運動の重要課題と取り組む心構えをしておくことが不可欠です。我々が所属クラブ、部、区、地域に対してだけでなく、ワイズ運動全般に対して大いなる責任を負っていることに鑑みて、ワイズ運動と私の優先課題について所見を述べたいと存じます。

私のテーマは「国境なき奉仕」です。国際憲法の「全人類の為よりよき世界を築くべく」という目的に沿って行動する第一は、国境を越える必要があります。皮膚の色や宗教に捕らわれることなく、必要とする場所に援助の手を差し伸べなくてはなりません。ワイズメンズクラブ国際協会が「国連経済社会理事会において特別協議資格を持つ NGO」として認められたことからしても我々は、国境を越えて奉仕を行なう資質を備えていると確信しています。

国連において多くの NGO が我々のような特別協議資格を持っており、今後は協力できるパートナーを見つけることも容易になるでしょう。現在、区は十分な役割を果たしており国際レベルでも TOF という素晴らしいプログラムがあります。

愛をもって積極参加

私の国際会長任期中の優先課題は Forward Plan に含まれている要素の殆どを反映しています。

- ・ EMC (クラブの新設、会員増強と維持育成)
- ・ LT (指導者育成)
- ・ PR (広報)
- ・ CS (地域社会奉仕)
- ・ YIA (若者の参画と活動)

上記の優先課題の詳細に関しては今後出版されるワイズメンズワールドの中でご説明いたします。

親愛なるワイズの皆様へ

ラッセ・ベルシュテット 次期国際会長

子供たちに玩具を

12 月 23 日、米国ミズーリ州、セントルイスのモンサントファミリーYMCA においてシティー・ノース・ワイズメン・ウイメンズクラブ主催による恒例の無料クリスマスパーティーが開催され、貧富の隔てなく 300 名を超える地元の子供たちが招待された。



ホットドッグ、お菓子、飲み物をもった子ども連全員が、多くのゲームや余興を楽しんだだけでなくメンバー扮するサンタクロースと補助役の人達からもお菓子の袋をもらって大はしゃぎ。催しの最後を飾って、非営利団体 Toys for Tots から提供された 400 以上の玩具が子ども達にプレゼントされた。

貧富の差を越えて子どもだけでなく母親、父親、祖父母も楽しめるクリスマスの 伝統行事となったこのパーティーを地元テレビ局 3 社と新聞社 1 社が報道したことで大いにクラブのイメージアップ に繋がった。



ジョアン・ガードナー セントルイス市北 Y's メン & ウイメンズクラブ

目標は達成できるでしょうか

ハワイからアローハー(こんにちは)今年度のEF(エンダウメント・ファンド)募金目標は89,000米ドルですが、半期を終えたところでアジアほか4つの地域とデンマーク区から計8,702ドル、つまり目標の約10%の応募しかありません。しかし、例年EFへの貢献は後期に集中しますから、目標は100%達成できるものと期待しております。

感謝や記念の献金により、EFの昨夏までの醸金総額は163万7千ドルに達し、その運用による益金の一部が管財委員会からワイズ運動強化のために投入されています。近年は旧東ブロックへのワイズダム拡張にEFからの支援が大きな効果を発揮しました。

フィル・サマー EF推進国際事業主任

トン汁700食(ワイズカップサッカー大会)

江東区には少年サッカー連盟がありますが、それは小学校4年以上の為、3年生以下のサッカー少年の為に江東クラブがワイズカップサッカー大会をホスト、会場・用具・賞品・トン汁・おにぎり等を用意し年2回行っています。今回で33回目、今回は木場公園のグラウンドが改修工事で使用出来ない為、海洋大学(旧商船大学)グラウンドで行いました。選手500名、それに父兄、選手の兄弟の約1000名以上が来場。本来は選手とリーダー、職員にトン汁を提供、環境保全の為必ずドンブリと箸は持参し持ち帰りを徹底。しかし幼い選手の兄弟姉妹に来られると断れず、今回も700食のトン汁をメネットが作りました。大きな寸胴が6個のコンロで炊き上がる様は壮観です。

これからも、地域の少年少女の為にこのプログラムは継続して行く心算です。

香取良和 関東東部部長(東日本区)

歳の市でワイズの大宣伝

歳の市でワイズの大宣伝

大晦日にキロフスクの文化宮殿で、当地の5つのワイズメンズクラブが合同でフェアを開催しました。資金稼ぎとワイズの宣伝との二兎追いです。ワイズメン手製の小品を買った人に漏れなく「ワイズに歓迎」の冊子を贈呈しました。入会希望者とのお茶会で、聖書と本誌ロシア語版を朗読し、福引を楽しみ、讃美歌と祈りを共にしました。何人かの新会員が得られ、益金は援助を求めている人々のために捧げられました。

ユリア・シェルパコヴァ ロシア RSD (PR / ASF)

YEPPの「家族に乾杯」

本誌05/06年度第2号所載の、ブラジルとカナダ間のYEPP交換の後日談。ヴィクトル・ロマン君が06年春にブラジルに帰ると、カナダからのアリソン・ハースト君がまだ彼の家にいました。その秋、前触れなしに、アリソンの両親(ヴィクトルのホスト)が息子に会いに



サンパウロまで旅行してきました。彼らはTOFの支援先である地域開発センターを訪れて歓迎され、その木工クラスの生徒が作った見事な飾り盆を土産に買いました。

ステフェン・ハースト カナダ ASD (YEPP / STEP)

YMCA・ワイズのパートナー関係

- 組織的にも 折々の場面でも -

ワイズメンズクラブ国際協会と世界YMCA同盟とは、永年に亘って緊密な関係を維持しています。これは誇るべきことです。両者の代表たちは相互に密接なコミュニケーションを保って、それぞれの組織の集会にも招待し合って参加しています。両組織の協働に関する合意と相互に支援し合う関係を表明する公式文書には、それぞれの組織の大会や公式な会合の折などに、揃って署名がなされています。



世界YMCA同盟とワイズメン・インタナショナルとの間に結ばれた「協力関係の原則」



原則(The Principles of Partnership)の文書は先ず、1981年に両組織の最高レベルの代表者たちによって署名されました。その後、殆どの地域・区・クラブのレベルで、同じ文書(または同様趣旨の文書)に、各レベルのYMCA代表者たちとの間で署名が交わされています。つい昨年の2006年には、YMCAのラテンアメリカ・カリブ海同盟とワイズのラテンアメリカ・カリブ海地域が、この「協力関係の原則」文書に署名しています。

署名したからって、実際にはどうなるの?そのような疑問もあるでしょう。もしこの文書がファイルの中で眠

っていたり、壁に架けてあるだけだったり、主要なメンバーに何も知らせずにおかれていたら、確かに見せ掛けだけのものになってしまうでしょう。もし署名されているのなら、この文書が本当にその意味をもつように、両組織の関係者は実際に行動を起こすことが必要なのです。

ワイズからでも YMCA からでも、誰かが先頭に立って協働を呼びかけるなら、‘美味しいプリンの見本’は次々に湧き出てきます。地域での共同募金、青年プログラム、多様性とジェンダーの公平を強調する活動、10代や成人のための職業訓練プログラムなどなど。そして何よりも必要なことは、地域の YMCA プログラムを推進しているその地域の人たち自身のボランティアの心なのです。

最も大切なことは、‘深い溝の中で’起こることなのです。

YMCA もワイズも、お互いの益になることをすることはできます。しかし、もっと大切なことは、この人たちが仕えようとしている相手、その人たちの益になることなのです。

レシェル・R・リーグ YMCA - ワイズ協働国際事業主任

タイの YMCA 財団ホーム

私たちは、ワイズ・アジア地域の SMIT 部 (シンガポール・マレーシア・インドネシア・タイ) の代表団として、タイ・バンコックへの特別訪問を実施しました。タイ国チェンライのパヤオ市で実践している YMCA 財団ホームの働きを視察するためです。このホームは、性的搾取や人身売買行為から子供たちを保護しようと、今から 13 年前に設立されました。このホームの子供たちは、山地民族の出で 8 歳から 19 歳、男の子 8 人と女の子 38 人、‘生活資質改善計画’の支援を受けている子供たちです。



貧困家庭の子、破壊家庭の子、エイズ感染の子などがこのホームに迎えられ、安心して暮らせる居場所、教育、自立支援の多方面のネットワークが提供されており、みんなが元気に長く生きられるようにと授けられています。9 人のボランティアが働いており、近くの畑で米やニンニクを栽培して、そこから何がしかの生活資金を得ることができるようになっていました。私たちも短時間だったけれど、お手伝いができて嬉しかったです。日本やタイ

愛をもって積極参加

の YMCA、バンコック・チェンマイ・チェンライなどのワイズメンズクラブや SMIT 部がこの事業を支援しています。

私たちは、また、チェンライの YMCA を訪問しました。この地域に新しいワイズメンズクラブを設立するオリエンテーション・プログラムに参加するためでした。20 人の新会員候補者が出席していました。神様の導きのもと、2007 年の早い時期に発足できそうな希望の持てる集会でした。

この集会は、SMIT 部長ウドンチャイ・サクルバナポーンの司会で、当地の YMCA 会長ソムブーン・パンニヤプロンクス氏と理事の方々がこれをサポートしました。この会では、SEA (ワイズ・アジア地域南東アジア区) のウン・ハク・ハイ理事 (シンガポール) がワイズメイ・インタナショナルの組織と様々な活動について説明を行いました。

私たちのこの訪問の旅は、チェンマイ YMCA を会場として開かれた第 2 回 SMIT 部評議会と懇親ディナーへの出席をもって終わりました。タイの皆様素晴らしい導きとおもてなしに、心から感謝いたします。

K. レッチマナン YEPP 国際事業主任

前進計画

現在の「前進計画」は、国際ワイズの 2005 年から 2008 年までの戦略計画です。私たちの運動を強化するのが目的で、次のような目標を掲げています。もう一度会員の意識を盛り上げ、国際の組織を見直し、自分の住む地域の YMCA への奉仕を再確認し、ワイズの一般に与えるイメージを見直し、新しい地域にワイズ運動を押し広げることです。

その重点目標は次の 6 つです。

会員増強

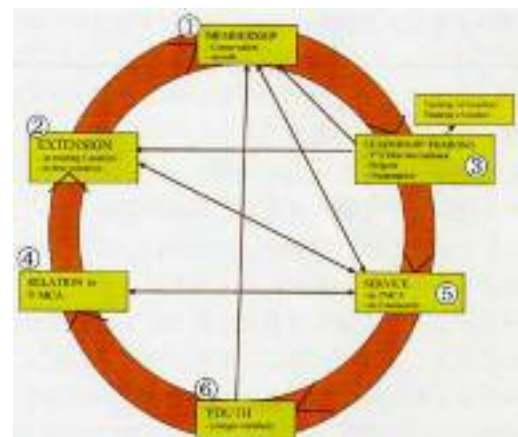
新しい新興国へのワイズ拡張

リーダーシップトレーニングと組織再検討

YMCA との関係強化

地域での働き

ユースの参画



前進計画

ワイズのリーダーの喜びとは、この「前進計画」の目標を再認識していただき、目下、国際ワイズが目指しているこの目標で働きを押し進めてください。

ベンソン・ワブレ 直前国際会長

直前国際会長の出版

(Golden Thoughts)

2007年1月14日、ケニア・ナイロビのナイロビ・セントラルYMCAで55人の人が集まり、祝典が開かれました。この参加者の85%は若者でした。直前国際会長B・ワブレ夫妻が出席し、彼の著書、「新しい時代のはじまり - B・ワブレの黄金律」と題する本の出版記念会でした。これは記念すべき日となりました。それはアフリカにおけるワイズ運動をもう一度再生させる出発点であり、1987年に西アフリカ・ラゴスでのワイズ運動にまで遡りB・ワブレの働きに触れています。彼はケニアの農夫の両親の下で生まれ、80代目の国際会長になりました。この偉業を達成したアフリカで初めての人物です。



彼のこの著書は、2006年8月の韓国ブサンでの67回国際大会で紹介されました。今回ケニアにて再度紹介されたのは、この本が世界のワイズメンに広く読まれることを願ってのもので、この売り上げ金の一部はワイズのユースの活動支援に使われます。

トウンジ・マキンデ YIA 事業主任兼本誌副編集長(アフリカ)

嬉しいレシピ

多くのクラブが子どもたちのパーティーを催しますが、サンパウロのウイラブル・クンビカクラブは、パーティー成功のレシピはこうだと確信しています。

このレシピによりグアルルホスコミュニティセンターでのパーティーは大成功でした。約150人の子どもたちが終日楽しみました。この催しに近隣の会社、YMCA職員、ユースボランティア、学生の方々の協力を得ました。

ダニエラ・ピレス ブラジル RSD(TOF)、ラテンのユース代表

世界各地からのニュース

一組の笑顔のリーダーをベースに...



...子どもたちを加え...



...多量の食べ物、飲み物を用意し...



...音楽と混ぜ合わせ...



...風船や...



...仮装行列で飾って...
...仕上げに全員にプレゼントを渡します。

若者を讃える

オーストラリア・カンガルーフラットYサービスクラブのモットーは、「若者とYMCAと地域社会を支援する」です。最近も当地ベンデイゴの有望な若者たちを物心両面にわたり支援してきました。列挙すると、エミリー・ジョーンズ(体操選手)、ジョリー・マクドエル(ダイバー)の全豪選手権への参加。プリン・シャーウッド(ホッケー部員)の海外派遣。エイミー・スパーク(宇宙飛行士志願者)の宇宙オリンピックへの参加。昨夏韓国でのユース・コンボケーションに参加する若者3人にも旅費を援助しました。

ヘレン・シャロック カンガルーフラットクラブ

山頂のワイズメン(表紙の写真の説明)

ベッティルとマルガレータのヴァレル夫妻はワイズ歴30年以上。定年後ヒマラヤのトレッキングガイドになって、毎年スエーデンの一団を引率し、チベットの高峰を踏破しています。昨秋はネパール東部に入り、エベレストのすぐそばのカラパツタル(5545m)に登頂しました。

愛をもって積極参加

山頂にワイズのパナーを取り付けたのはもちろんです。
ベッテイル・ヴァレル ウルリセハムクラブ(スエーデン)

横浜 - Y3 チャーターナイト

2007年1月13日(土) ワイズユースクラブ第1号として国際より認証を受けた横浜-Y3クラブが、横浜市内でチャーター祝賀会を開催した。この快挙はこれまでユースクラブの設立に係わってきた多くの方々の長年に亘る努力の結果である。2月12日現在、私のところには横浜-Y3、姫路-Y3、並びにピースコリアから3通のユースクラブ設立申請書が届いているが、現在も多くのユース達がユースクラブの設立を目指して奮闘していることと思われる。私が任期を終える前にはもっと沢山のクラブ設立の申請書が届くことであろう。

ユースワールド2007年
春季版が刊行された。以下
に、主要なニュースを紹介
する。



ユースコンボケーションについて: ユースワールドの9頁には世界の8エリアで開催されるユースコンボケーションのプログラムの詳細と連絡先などが掲載されている。ダウンロードしてクラブのユースにお渡し頂き、参加を奨励して頂きたい。

ジェームス・オッレ ユース・インターン



エイズ防止キャンペーン

1. UGP - HIV / AIDS 防止キャンペーンについて: このプログラムはユースに任せてみよう。彼らはきっと効率的にやり遂げるであろう。このプロジェクトの目的は100万人の人たちに接触し、彼らにAIDS防止のメッセージを伝えることであり、活動の方法は目的に合致するように工夫されたクイズ形式の問題集を作成し、これを学校や大学の生徒間で有効に利用する。これによって、AIDS防止に対する活発な議論や対話が学生、スタッフはじめ知人や家族間で長期的に開始されるきっかけとなる。
愛をもって積極参加

る。このプロジェクトによって、ワイズメンのメッセージが100万人の人々に届くことになり、回答の分析結果からこの問題に対する若者の関心度もわかり、次年度以降のキャンペーンの進め方を調整することも可能になる。

2-1 インドでの活動事例(1): インドエリア会長の S. Bashir は Kottarakara で SYNAPZ というプロジェクトを立ち上げ、南西インド区の250人のリーダー達に問題集を配って、クイズに挑戦させた。

2-2 インドでの活動事例(2): Kazhakkotam Metro クラブは 'AIDS FREEINDIA' というウェブサイト上に問題集を掲載し、クイズプロジェクトをスタートさせた。若者達からは大きな反響があり、ユースのキャンペーンでも、積極的に活用され、この活動にユースを巻き込む上で貴重な資料となった。

P. S. ラケシュ エリアユース代表(インド)

2007年中央会議のハイライト

ハワイ区理事や多くのリーダー、地元クラブのホストにより、ワイキキの美しい環境のなかで年中央会議は開催されました。まる一日の国際執行役員会議と次期エリア会長研修が一日そして4日間の年中央会議の計6日の会議が友好的な雰囲気で行われました。その雰囲気は地元ワイズ達の提供してくれた夕食時の交わりやカルチャプログラムにも引き継がれました。会議にもワイズ精神をもつてのぞむことができ会議に参加した者が世界家族の一員であることを感じました。会議の成功はその積極的な議論や提案の結果であり、チェ・ハンキ国際会長は彼の主題の「愛をもって積極参加」の通りに我々仲間の人間としての愛といたわりの大切さを強調しました。ラッセ次期国際会長も彼の次期主題「国境なき奉仕」のごとく、障害物をのりこえ、偏見をなくして奉仕する事を勧めました。この事も全ての人間に対する愛を意味しています。07の国際議会に提出される多くの重要な提案があり、詳しくは議事録に載せられますが、以下にいくつか提案を紹介したいと思います。

ワイズ国際協会におけるパワーバランスを議論し決定するときにはっきりと民主主義と権力とは何か識別することが重要である。

ワイズメンは政治組織ではなく奉仕団体であり権力を行使するのではなく、奉仕する組織である。

パワーバランスを議論し決定する時にはその課題について話し合うべきで、人格や個人的関係などを混同すべきでない。

国際憲法の変更にとまなうような動議に関しては国際議会開催の最低90日前には文章で国際議員にだされるべきでその動議には具体的にどこをどのように変更・修正をするのか、又何を提案し、なぜ提案するの

国際書記長報告

世界各地からニュース

かの意向をはっきり明記すべきである。

特別国際会費に関しての計算式は年央会議出席者の合意を得て、国際議会に提案し、承認を得る予定である。ウェブサイトの向上に関する検討委員会はウェブサイトの近代化をまもなく開始できる予定で、それは (a) 一般の方への広報的な道具として (b) 会員、リーダー、クラブなど内部での活用のためにできるだけ多くの情報が提供できるように。

我々の運動に他の信仰をもった人達を迎えるために国際協会はそれらのキリスト教以外の信仰者も迎え入れることの声明を用意することが重要である。

この様に会議は建設的な議論を必要とする内容ですので、07 国際議会では重要な取り組みがまっています。

ロランド・ダルマス 国際書記長

ワイズ農場がオープン

昨年、日本の甲府ワイズメンズクラブはクラブ会員が所有している 0.4 エーカーの耕作地を活用して農場をオープンさせました。この農場では会員達が数十種の野菜などを農薬を使わずに栽培しています。昨年の夏は自分達で栽培

した材料で調理会を行い特別のナスカレーを作りました。秋には Y M C A の託児所や保育所



の生徒と両親達と一緒に芋ほりを楽しみました。YMCA のバザーではご近所の人達は朝とったばかりの新鮮なキャベツや大根が安く買えて喜んでもらいました。このワイズ農場は野外でも会員同士の交流に役立っています。

仙洞円安宏・東日本区あずさ部広報事業主査

競馬でワイズを PR

オーストラリアのエチエカでは年に 12 回競馬があります。エチエカ Y サービスクラブはこれを資金作りに活用しています。同クラブは各レースの後、痛んだトラックの補修を請負い、その謝金をクラブのファンドにします。競馬は全国中継放送されますが、年 1 回はワイズメンハンディキャップという名がついているのです。何とよい PR 方法でしょう!

ブライアン・ウィルズ エチエカ Y サービスクラブ (豪)

8 Y's Men Handicap		4.05	
2124m \$10,000. Open. Apprentices can claim			
1	32857 KEHUNGA,6(W)Ms L Bonella	R Cartwright 58	5.00
2	35636 DODGYBOY,9(tdtw) D M Noonan	N Rawiller 57.5	6.00
3	07990 ALBORAK,5(W)B O Cox	L Nolen 57	11.00
4	06s76 HOOFF'NIT,7(W)Ms T Panon	M Gatt 57	15.00
5	90475 SENOR DE LAGO,10(d)Rtcky Maund W.Heman(a,2)	57	5.00
6	00509 LEGENDOFACE,4 (tcw) MJ Cerchl S Tsaikos	55r5	15.00
7	75235 VPOLET PONDS, 3 (W) I W Lister J Anstice	55	4.00
9	39605 PETITEuLLE,1 (tw)Ms J Bird	A Mallyon(al.5)	54 9.00
705s0	FIAGING RHINO, 2 Ms L Proctor	L Cottley 54	21.00

木こりワイズメン

フィンランド・カタヤセソトクラブは当地の YMCA スカウト (少年団) のために独特の奉仕をしています。同クラブはヘルシンキ郊外に 10 エーカーの森地を所有しており、そこにスカウト用にキャンプハウスを建てたのです。

そこには電気も他の暖房手段もないので、古い薪ストーブを使うしかありません。クラブでは毎年数日の奉仕日を定め、暖房用の薪を作ります。この冬も会員たちは 2 日間森に滞在して作業しました。

エスコ・ヴュッセ カタヤセソトクラブ (フィンランド)



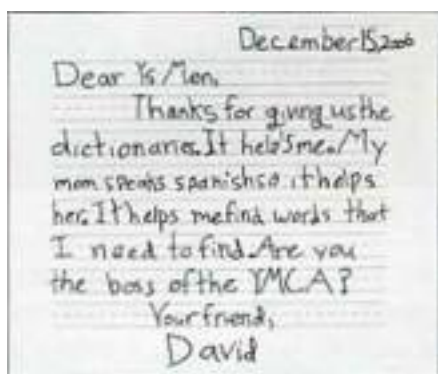
言葉の素晴らしさ

カリフォルニアのパロマークラブは過去 4 年間、エスコンデイドのローズ小学校 3 年の子どもたち一人一人にウェブスターの辞書を贈ってきました。生徒の多くはラテン系で、家庭ではスペイン語なのです。そういう家庭のために、クラブは 2 冊目の辞書 (英西・西英)



愛をもって積極参加

を贈ります。これで両親が子どもの宿題を見てやれるというわけです。今年は生徒用に 200 冊、家庭用に 80 冊を贈りました。



ある生徒からの礼状をご覧ください。「ワイズメンさま、じしょをどうもありがとう。とてもやくにたちます。ママはスペイン語なのでたすかります。い

いたいことばがすぐみつかります。あなたは YMCA のボスですか？あなたのともダヴィド」

ジューン・クラーク パロマークラブ(米)

私たちは2つの世界に住んでいる

私たちのほとんどは衣食住に困らず、子どもたちに教育を施しています。富んだ側の世界に住んでいるのです。もう一つの側の世界には全人類の半数の人々が1日2ドルで生活し、約10億の人は1日1ドルで暮らしています。誰もまじな生活をする権利があるというのに。私たちワイズメンはイエス・キリストの教えに従って、飢える人に食べ物を、裸の人に着る物を用意せねばなりません。

世界には貧しい人々のために尽力している人がいます。その一人はバングラデシュで1976年に、42人の職工に27ドルのポケットマネーを貸しました。彼の名はムハンマド・ユヌスといます。2006年のノーベル平和賞は、彼と彼の始めたグラミン銀行とに贈られました。貧しい人々の自立のためのマイクロ・ローンが授賞の決め手となりました。

このローンの借り手の90%は女性です。女性のほうが確実にローンを生かし、返済し、自立に役立っているのです。

貧困との戦いは際限がありません。今後10年、20年と世界各国はこの問題に取り組む必要があります。ワイズのBF代表となった人は、まず訪問国でTOF支援先を視察したことでしょう。ワイズメンの皆さん、インターネットでwww.nobelprize.orgを開き、受賞者を紹介す

るスピーチを読んでみてください。きっと心を打たれ、TOFにもう少し余分の貢献をしようと決心なさることでしょう。

ピーター・ギルバート キリスト教強調国際事業主任

チェンマイの花売り子たち

最近タイのチェンマイを訪ねた夫と私は、3年目となるチェンマイワイズメンのチャリティーコンサートに参加しました。これは当地のYMCAのストリートチルドレンプロジェクトを支援する催しです。

チェンマイの「花売り子」は5歳から17歳の子たちで、宵の街頭で1本10パーツのバラを売り歩き、一晩かかって300-500パーツ売れたら売り上げの20%(2ドル前後)を家に持ち帰るのです。家のない子、山岳少数民族や周辺の隣国の子どもたちなどです。

コンサートでは花売りの少年少女たちが歌いました。「先生が私におっしゃいます、お母さんについて作文を書きなさい」しかしそれは難しい。私には母がないのです。「お母さん！聴いてくださっていますか。あなたがどこにしようとあなたであろうと、私は良い子でいます。どうか私を慈しんでください」この悲痛な歌唱のあと、子どもたちは聴衆の一人一人に1輪のバラを手渡します。チェンマイワイズメンズクラブとYMCAは他の団体と協力して、この子どもたちに基礎教育を受けさせ、人権を守り、職業訓練や健康チェックを与えています。このプロジェクトはこうして、さもなければ放置されたままの子どもたちを守るために奮闘しているのです。



ベヴァリー・オルセン ハワイ・東カウアイクラブ

エカテリブルグ後日談

ロシアのエカテリブルグ・ワイズメンズクラブのエイズ・麻薬防止プログラムは「ワイズメンズ・ワールド」の2005/06年第1号で特集されました。その後の経緯をご報告します。

このプログラムの実行委員はいずれもこれほど大きな公共奉仕の経験はなく、40~50代で家族と仕事を持ち、多忙です。多くの人々がこの問題で私たちを助けてくれました。学校当局はあまり気乗りのしない態度でしたが、

世界共通プロジェクト

現場の先生達はもっと積極的に協力してくれました。学校との協力が最もうまくいった例は、エカテリブルグ市近郊の小都市シセルトの例です。多くの家族では両親が大酒飲みだったり、片親が入獄中だったりしています。そういう家庭の子供は才能を伸ばす機会が充分ありません。エカテリブルグへ行くこと自体大問題なのです。シセルト周辺の小村となると事態はもっと深刻です。人々は失業しているか、あるいは僅かな給料しかもらえない企業で働いています。親には子供を学校へ送る金がないのです。数年前にシセルトに職業訓練校が出来ました。その先生たちは薄給にも関わらず子供たちのために献身的に働いています。

オルガ・カチシェーバ副校長によれば、過去に一人の少年が麻薬をやっていることが分かりました。少年は家庭に困難な状況を抱えていました。我がクラブは早速麻薬防止のパンフレットとポスターを送りました。担任の先生と教会の牧師が少年と話し合い、二人で少年を厳しく注意深く見守りました。副校長によれば、少年は今では麻薬をやめ、大学入学の準備を始めたそうです。我がクラブは今、この学校のためにスポーツ用具を集めています。11月には、エカテリブルグでユースクラブのためのセミナーを開き、この学校からも生徒を招きます。我がクラブのユースクラブ「フェスティバル」は夏に年長の生徒も招き、協力して市民のための奉仕活動を行う計画です。大人が愛情溢れる態度で常に注意し警戒を怠らなければ子供たちの麻薬依存は防げると信じます。

オルガ・アザリアン エカテリブルグクラブ(ロシア)

世界エイズ・デーをインドで実施

インド・アツレッピー部でワイズメンは世界エイズ・デーを守りました。最大の効果をあげるために、ワイズは全国盲人協会、ケララ州エイズ抑制会、コイル市ロータリークラブなどの支援を仰ぎました。



アレッピー駅とその周辺で終日、意識覚醒プログラムを行いました。赤いリボン装着キャンペーンとポスター展示を8時45分に始めました。司会はアレッピー駅

長口ピンソン・ジョン氏でした。

乗客にリボンを付けるジョセフ委員長世界中でエイズへの闘いの象徴である赤いリボンを駅の昇降客に配りました。その中には外国からの観光客もいました。エイズへの警告と予防のメッセージを伝えるポスターがプラットフォームに展示されました。TOF 実行委員長のジョーシー・ジョセフが駅で乗客に赤いリボンを付けました。乗客

も関係者もエイズと闘うことを誓い合いました。



1.5キロに及んだ「人間の鎖」

その後、アレッピー地区の社会・政治団体、文化団体の人々が1.5キロの長さの「人間の鎖」を作りました。ろうそくを灯しての祈りが午後5時半に始まり、他の団体やNGOの人々も積極的に参加しました。最後に参加者全員がろうそくを灯してエイズと闘う誓いを新たにしました。地域のあらゆる階層の人々にエイズの蔓延を阻止する大衆運動を呼びかけ、1日の運動は午後6時半に終わりました。

ジョーシー・ジョセフ IBC 国際事業主任

エリアの計画と念願

年央会議は国際協会の働きを通覧し、次への計画を立てる目的をもっています。また、次期エリア会長の研修の機会でもあります。各(次期)エリア会長に、迎える任期への抱負を語っていただきました。

アフリカ

ジンバブエと南アフリカへのエクステンションに努力する。6月にエリア大会とユースの集いを開催する。エジプトのクラブをゴ古性化させる。

AP クンレ・デラノ



アジア

「ワイズメンの旗の下に集まり、旗を高く掲げ、堂々とはためかせよう」。旗は我らの理想。風向きはこの理想を実現させる方向を示す。社会奉仕活動に力を入れ、ワイズのない国にクラブを作り、エリア内会員1万人を目指そう。

APE 藤井寛敏



米国

役員研修、特に部長の研修を充実させる。部長が EMC、LT、クラブ指導に果たす役割を理解するよう、全国各地で研修会を開く。

APE フレッド・レオナード



ヨーロッパ

前任者からの継続を大切に、EMC、特に新参のクラブの強化、区と区の連携、キリスト教強調、YMCA との協力を力点を置く。2008 年国際大会(デンマーク・ヘルニング)に皆様を歓迎したい。

APE アンネマリー・ヘルツィエセン



カナダ

私の目標はまず MC、そして E だ。カリブ海区を無事にカナダエリアに編入させたい。LT とコミュニケーションに力を入れ、任期中に全部の区を訪問する。

APE ビル・アーウィン



インド

次期のエリアテーマは「奉仕の中の兄弟愛」。強調点は奉仕・拡張・兄弟愛・研修・計画。インドエリアはクラブの CS 活動が充実している。よい計画のもと、奉仕・研修・拡張に励めばエリアテーマが達成されよう。

APE ジョージ・タラカン



ラテンアメリカ/カリブ海

優先度はまず C(会員意識向上)そして M(会員増強)。よりよい社会奉仕をするために。そして「コミュニケーションが鍵」。カリブ海区をカナダエリアに移管手続き中。

APE アドリアン・A・プロレス・コンハ



南太平洋

わがエリアは今年ソロモン諸島ホニアラに Y サービスクラブをチャーターした。さらにエリア内に新クラブを発足させたい。ベンデイゴに最初のユースクラブを設立中。IBC、PR、ユースにも力を入れたい。

APE コリン・ランピー



愛をもって積極参加

ミッドイヤーの役員会

(年央会議)を主催して

今年 1 月の年央会議はホノルル・ワイキキで行われました。

区理事フィル・サマー、リソク・ロー部長、区の TC 事業主任レイ・セトにとっては忙しくもあり又楽しい 7 日間でした。そして彼らは、代表者たちの空港ヤク食会への送迎を、精力的に又気持ちよく務めました。15 人の代表者たちは、昼間は真剣な討議の集まりを持ち、夕食時には打ち解けた歓談の時を過ごしました。世界の地域を代表する役員たちは、医師・弁護士・教授など様々な職業を持つ人達でしたが、夕食の序では肩書きを離れて仲間であり、知性と心遣いに満ちており、国際団体の素晴らしさを体験する機会となりました。



この集りでの特筆すべきことの一つは、ワブレ直前国際会長(ケニア)の妻メアリさんが、所属のテイカクラブと私たちセントラル Y サービスクラブ間の IBC 締結を証明する書類を披露したことでした。今や我がクラブは北西 Y サービス、ウエストチェスター、京都パレス、ソウル、ベンデイゴ Y サービス、そしてテイカの 6 クラブと兄弟クラブを締結しています。(北西・ウエストチェスター・ベンデイゴ・セントラルは IBC 四角形です。) レギー・タカキ ハワイ・セントラル Y サービスクラブ

韓国・スリランカの Y's メネット

協同プロジェクト



スリランカでは 34 年にわたって、様々な障害を持つ若者を対象とした「サンシャインキャンプ」が行われてきました。2006 年 8 月にはデヒウエラ YMCA は Y's メネットクラブの協力を得て、500 人に及ぶキャンパーとヘルパーの集いを計画しました。

Y's メネットと Y のユースリーダーが食事を準備しました。デヒウエラクラブと同メネットクラブは、食料



2008 年国際大会

極的に役割を担いました。土曜日の朝食と昼食は、ユースクラブと Y's メンズクラブが担当しました。

キャンプファイアでは、伝統的な踊りが披露され、日



曜日のフィナーレは思い思いに着飾ったキャンパー達によるパレードがありました。バンドの演奏、また有名な俳優や歌手の参加

もありました。

最高の演出は、ソウルの西部ハンヤン Y's メネットクラブがデヒウエラの本ネットクラブと協同して、キャンパー一人一人に対し、またパレード参加の優秀者に対して贈り物をしたことです。経費 370 米ドルの 75% をハンヤンメネットが負担しました。

カリル・デジルワ メネット事業主任（スリランカ）

2008 年国際大会 デンマーク・ヘルニング



「国際大会の準備はジグソーパズルに例えられる。今は

外側ができたところで、これから内側の 7, 8 千ピースを埋めていくことになる。」これは大会準備委員長ペテル・レールの最新の状況報告です。ストールオー部内の全クラブが準備委員会の作業を分担し、準備を円滑に進めています。

大会はヘルニングのコンベンションセンターで開催されます。開会式ではクラブのあるすべての国の旗が入場・行進し、ワイズの国際的連帯を表します。デンマークで国際大会が開かれるのは、1986 年のオーフス大会以来 22 年ぶりのこととなります。

大会の期日は 2008 年 7 月 31 日から 8 月 3 日までです。

参加の皆さんは、デンマークの文化に接し、田園風景に浸ることになるでしょう。大会前に国際議会が開かれ、ユース・コンボケーションは大会と併行してハンメルム農大で行われます。

この大会のホームページ www.ic200&ysmen.dk をご覧になれば、準備状況が手に取るようにお分かりいただけます。

ウェブマスター K. E. ハンセンが絶えず更新しており、大会開催中は、参加できない方にも大会の進行状況を味わっていただくことになるでしょう。大会が成功するよう、応援よろしくをお願いします。

オウレ・ブルーメ 2008 国際大会広報担当



大会準備状況をチェックするラッセ・ベルシュテット次期国際会長（左手前）と大会準備委員たち

ワイズメンワールド 2005 - 2006 年度 第 1 号 日本語版

発行 ワイズメンズクラブ国際協会東・西日本区

東日本区理事 高田一彦 西日本区理事 森本榮三

翻訳責任者 青木一芳（次年度は山川一郎）

印刷 (株)三浦印刷所

から OCR 読み取り再編集 by 十河

愛をもって積極参加